

奥出雲町の伝統技術「たら製鉄」を体験しようと、横田中学校の生徒二十七人が八月二日、三日の二日間にわたり大呂の島上木炭銑工場（刀保たら）を訪れ、「ミニたら操業」に挑戦しました。

初日は国選定保存技術保持者の木原明村下から「たら」についての基礎的な講義を受けた後、炉づくりを行いました。二日目は午前からたら操業を開始し、村下役、砂鉄と木炭を入れる係、記録係など皆で役割分担をして協力しました。

奥出雲町の伝統技術「たら製鉄」を体験しようと、横田中学校の生徒二十七人が八月二日、三日の二日間にわたり大呂の島上木炭銑工場（刀保たら）を訪れ、「ミニたら操業」に挑戦しました。



▲鉢出しが終わり皆で記念写真



▶山の安全を祈る  
船通山宣揚祭

須佐之男命が才口チを退治した時に尾から出たと伝えられる「天叢雲剣」の出頭を記念する船通山宣揚祭が、今年はヴィラ船通山で七月二十八日に行われました。宣揚祭は、船通山を接する鳥取県日南町と奥出雲町とで毎年協力して行われています。今年は関係者をはじめ、一般の方など約六十人の出席のもと、神事や剣舞の奉納が行われ、夏山と両町の安全を祈りました。

今年は砂鉄約五十キロ、木炭約八十キロから約十三キロの鉢が取り出されました。

## 伝統技術を学ぶ 中学生が ミニたら操業に挑戦

### 山の安全を祈る

### 船通山宣揚祭

## 「しまね版特区」申請受付

「しまね版特区」は、みなさんが地域の活性化のため取り組もうとしている事業が、様々な規制により実施が困難なときに、規制の特例措置を設けることによってその実現をはかる制度です。

市町村、民間事業者（NPO、住民グループ、民間企業など）どなたでも申請可能です。申請にあたっては、受付期間に閑わらずお気軽にご相談ください。

(例)「街の賑わい創出のためフリーマーケットの出店を容易に!!」：道路占用、使用許可手続きを簡素化(松江天神町商店街)

▽申請受付期間 10月2日(月)～10月31日(火)

▽問い合わせ先 島根県地域政策課まちづくり支援グループ

電話 (0852)22-6234 FAX (0852)22-6042

詳しくは県地域政策課ホームページをご覧ください。

([http://www.pref.shimane.lg.jp/chiikiseisaku/tokku/shimane\\_tokku/](http://www.pref.shimane.lg.jp/chiikiseisaku/tokku/shimane_tokku/))